



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2024年1月26日

上場会社名 株式会社 ジーダット
コード番号 3841 URL <https://www.jedat.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 執行役員 (氏名) 松尾 和利
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 太田 裕彦
四半期報告書提出予定日 2024年2月8日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-6262-8400

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	1,379	6.9	175	13.9	226	4.8	203	3.3
2023年3月期第3四半期	1,482	5.1	203	22.5	237	18.2	197	77.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	52.93	
2023年3月期第3四半期	51.22	51.22

(注)2024年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	4,369	3,409	78.0
2023年3月期	4,490	3,302	73.5

(参考)自己資本 2024年3月期第3四半期 3,409百万円 2023年3月期 3,302百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		25.00	25.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,200	9.0	290	8.6	328	3.3	270	1.4	70.14

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期3Q	3,909,800 株	2023年3月期	3,909,800 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2024年3月期3Q	60,472 株	2023年3月期	60,472 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期3Q	3,849,328 株	2023年3月期3Q	3,848,433 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における、当社の主要顧客である電子部品業界は、スマートフォンの需要低迷等により一部の電子部品の需要が減速している状況を呈しておりますが、生成AIの浸透を受けたメモリーおよびマイクロプロセッサ等のロジック製品は、需要回復の兆しが見えてきました。またパワー半導体ならびにアナログ半導体は、更なる省エネルギー化そしてEV化の普及の加速により、需要が伸長している状況となっております。FPD (Flat Panel Display) 市場においては、車載搭載ディスプレイの大型化および高付加価値化により、アモレッド (AMOLED) 製品の需要が高まっている状況です。

このような状況の中、当社はアナログ半導体向け設計環境の効率化を追求し続けており、主力製品であるSX-MeisterにおけるアナログLSIの設計自動化に向けたACC (Analog Chip Compiler) 製品およびパワー半導体向け製品の開発力を強化しました。販売活動においては、お客様設計環境のグローバル化への変遷に応え、自由度を高めたクラウド・コンピューティング設計環境への提案を展開しました。さらにパワー半導体やアナログ半導体分野に加えて、半導体製造装置分野への販売活動にも注力しました。加えて新たな代理販売品に関するウェビナーの開催や展示会への出展を実施しました。また海外市場への販売活動においては、底堅い設備投資を背景に、売上高は堅調に推移しました。デバイス設計受託サービスにおいては、引き続きの国内の設計委託の活発な需要を受け、設計者の増強を図り順調に業績に貢献しました。

こうした活動を実施しましたが、国内の大型商談が第4四半期にシフトした影響等を受け、売上高は13億79百万円（前年同四半期比6.9%減）となりました。営業利益は固定費圧縮効果もあり1億75百万円（前年同四半期比13.9%減）となりました。経常利益は、助成金収入に加え円安による為替差益等の計上により、2億26百万円（前年同四半期比4.8%減）となり、四半期純利益は外国税額控除を適用したこと等により2億3百万円（前年同四半期比3.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前事業年度末と比較して1億21百万円（2.7%）減少し43億69百万円となりました。内訳として流動資産は1億15百万円（2.8%）減少し40億64百万円、固定資産は5百万円（1.9%）減少し3億4百万円となりました。

流動資産が減少した主な要因は、現金及び預金が1億24百万円（3.4%）減少し35億20百万円となったことによるものであります。固定資産が減少した主な要因は、有形固定資産が8百万円（26.6%）減少し23百万円になったことによるものであります。

負債合計は、前事業年度末と比較して2億29百万円（19.3%）減少し9億59百万円となりました。内訳として、流動負債は前事業年度末と比較して2億29百万円（19.3%）減少し9億55百万円、固定負債は3百万円（前事業年度末と同額）となりました。流動負債が減少した主な要因は、前受金が1億25百万円（14.4%）減少し7億41百万円となったことによるものであります。固定負債の内訳は、資産除去債務3百万円であります。

純資産は、前事業年度末と比較して1億7百万円（3.3%）増加し34億9百万円となりました。純資産が増加した主な要因は、利益剰余金の増加1億7百万円（6.4%）によるものであります。

なお、自己資本比率は前事業年度末の73.5%から78.0%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日に公表しました2024年3月期の業績予想からの変更はありません。なお当資料に記載の業績見通しについては、現在入手している情報に基づいた見通しであり、当社企業の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向等により、実際の業績がこれら業績見通しと大きく異なる場合があり得ることをご承知お願います。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,644,221	3,520,076
受取手形及び売掛金	313,136	288,655
電子記録債権	167,852	191,589
仕掛品	—	1,089
原材料	199	6,267
その他	54,862	56,822
流動資産合計	4,180,274	4,064,500
固定資産		
有形固定資産	31,615	23,215
無形固定資産	22,403	19,658
投資その他の資産		
投資有価証券	124,590	137,730
繰延税金資産	80,941	81,584
その他	50,974	42,420
投資その他の資産合計	256,506	261,735
固定資産合計	310,525	304,610
資産合計	4,490,799	4,369,110
負債の部		
流動負債		
買掛金	115,999	45,736
未払法人税等	21,419	2,315
賞与引当金	94,161	48,615
前受金	866,855	741,622
その他	86,308	117,261
流動負債合計	1,184,744	955,551
固定負債		
資産除去債務	3,700	3,700
固定負債合計	3,700	3,700
負債合計	1,188,444	959,251
純資産の部		
株主資本		
資本金	762,524	762,524
資本剰余金	893,443	893,443
利益剰余金	1,675,027	1,782,530
自己株式	△28,639	△28,639
株主資本合計	3,302,355	3,409,858
純資産合計	3,302,355	3,409,858
負債純資産合計	4,490,799	4,369,110

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	1,482,605	1,379,906
売上原価	500,170	470,816
売上総利益	982,434	909,089
販売費及び一般管理費	778,680	733,750
営業利益	203,754	175,338
営業外収益		
受取利息	31	30
為替差益	14,508	9,857
助成金収入	20,058	35,404
投資事業組合運用益	—	5,610
その他	0	14
営業外収益合計	34,599	50,917
営業外費用		
投資事業組合運用損	801	—
その他	0	7
営業外費用合計	801	7
経常利益	237,552	226,249
特別利益		
新株予約権戻入益	39	—
特別利益合計	39	—
税引前四半期純利益	237,592	226,249
法人税、住民税及び事業税	39,037	23,155
法人税等調整額	1,420	△642
法人税等合計	40,457	22,512
四半期純利益	197,134	203,736

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。